

マクセル アクアパーク品川

今夏、新エリア「パターNZ」が誕生し、アクアパークの夏の風物詩が進化します！

— 海の世界に打ち上がる、“最先端”の花火アート —

NAKED 花火アクアリウム

2019年7月13日(土)～2019年9月29日(日)

『マクセル アクアパーク品川』(所在地:東京都港区高輪4-10-30 品川プリンスホテル内、館長:藤森純一)は、2019年7月13日(土)～2019年9月29日(日)の期間、夏期イベント「NAKED 花火アクアリウム」を開催します。

2016年にスタートして以降、毎年55万人規模の動員を誇り、当館の“夏の風物詩”として成長してきたイベントが、今夏、さらに進化いたします。

展示ゾーンでは、“四季と生きものが調和し可変する”イマーシブエリア「パターNZ」が新たに誕生。

本イベントの演出も手掛けるクリエイティブカンパニー『NAKED Inc.』と共に、これまで培ってきたノウハウを生かし、四季折々のコンテンツを展開しながら、フレキシブルな魅力と圧倒的な世界観への没入体験を提供する同エリアは、今回“日本の夏”をイメージし、空間全体で縁日の雰囲気を出します。

さらに、数分おきに訪れる光の演出の「ショータイム」をはじめ、ゲストが各水槽に配置された太鼓をたたくと、展示生物の色や模様を模したデジタル花火が上がったり、夜になるとペンギンが登場し、「映像と連動するパフォーマンス」によって賑やかな“まつり”を繰り広げたりと、同一エリアで多種多様な楽しみが広がります。

また、ドルフィンパフォーマンスは、昼夜で異なる新たなプログラムが完成。

ゲスト参加型の昼(デイベ.)は、水しぶきで暑い夏を吹き飛ばすべく、イルカたちが躍動し、クールな現代の日本をイメージした疾走感あふれるプログラムを、テクノロジー演出を駆使する夜(ナイトver.)は、プロジェクションマッピング映像やオリジナル音楽を一新し、花火アートとイルカたちの美しさが織りなすエモーショナルなプログラムをお届けします。

当館は、2015年のグランドオープン以来、“音・光・映像と生きものの融合”を施設コンセプトに掲げ、エンターテインメントの要素を用いることで、多くの方に生きものの魅力を発信してきました。この度の新エリア誕生によって、従来のコンセプトを踏襲しながら、“TOKYO 最先端エンターテインメント”としてさらなる進化を実現します。

また、観光立国として発展しつづける日本の玄関口・品川で、『品川プリンスホテル』内に位置する屋内型水族館として、今夏、“海の世界と四季の美しさ”“伝統的な和の雰囲気と先進的なデジタルの表現”が織りなす、「日本の夏の最先端の楽しみ方」を提案します。



1. コンテンツ概要【展示ゾーン】

音・光・映像やアートワークによって描き出す夏の情景が空間を彩る水槽展示ゾーン。エントランスからはじまり、今回誕生する新エリア、アトリウムエリア、カフェバー、クラゲ展示の大空間・・・と続き、メインコンテンツのドルフィンパフォーマンス会場までを、同一の世界観で紡いでいきます。

ゾーンごとに趣が異なる幻想的な“花火アート”と“海の生きものたち”が織りなす美しさが、ゲストを魅了します。

◆舞花火(まいはなび)

はじまりは、ゲストも体感的にシーンを彩ることができるエントランス。プロジェクションマッピングによって壁一面に映し出された美しい夜空に手を触れると、そこから鮮やかなデジタル花火が打ち上がるインタラクティブな仕掛けを仕掛けました。水槽には、色彩豊かな“クジャクベラ”が優雅に泳ぎます。さらに、お足もとにも花火が投影され、天井には提灯が並び、BGM にはお囃子の音が流れて、期待感が高まる空間で「花火アクアリウム」の世界へ誘います。

「舞花火」 ※イメージ



—新たに誕生する、イマーシブエリア「パターンズ」—

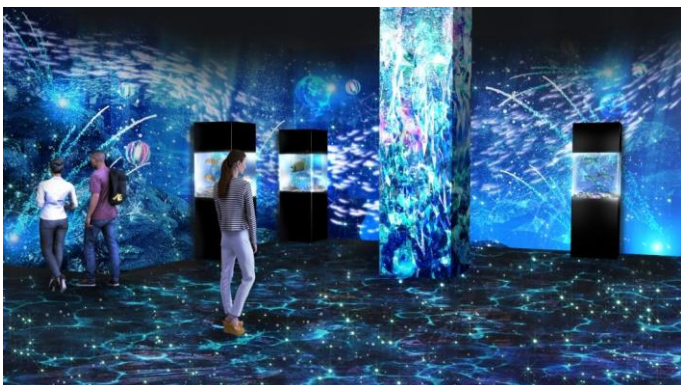
※エリア詳細は、【3. 新エリア概要】をご参照ください。

◆ウミノ縁日(うみのえんにち)

新エリアは、日本の夏らしく“縁日”の雰囲気を出します。フロアに並ぶ11個の水槽には、伝統的な“和柄模様”をイメージした生物を展示。そのうち4カ所の水槽前にインタラクティブな太鼓を配置し、たたくと、それぞれの生物にちなんだデジタル花火が水槽周りに広がる仕掛け(※)で、エンターテインメントを介して生物の特徴をお伝えします。さらに、数分おきに、海の神秘を思わせる光の演出につつまれる「ショータイム」があり、夜になると、ペンギンが登場し、「映像と連動するパフォーマンス」も開催。季節を感じ、時間とともに訪れる変化をお楽しみいただけます。



「ウミノ縁日」通常時 ※イメージ



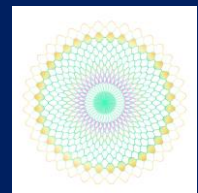
「ウミノ縁日」ショータイム ※イメージ

※インタラクティブ(例)

“アメメチョウチョウウオ”の水槽前に配置した太鼓をたたくと、“網目模様”のデジタル花火が広がる。



“和柄模様”をイメージした生物



生物にちなんだデジタル花火

【ナイト限定】ペンギンが「ウミノ縁日」に登場！
プロジェクションマッピングと連動するパフォーマンス『宵のペンギンまつり』

フレキシブルな魅力が特長の新エリア。
今夏は、“昼夜の可変性”を見せるべく、夜からのプログラム「宵(よい)のペンギンまつり」を開催します。
ペンギンが「ウミノ縁日」にやってきて、縁日にちなんだ 道具で遊びながら、身体能力を生かしたパフォーマンスを次々と披露。そこへプロジェクションマッピングが連動し“スーパーボール”や“金魚”など、カラフルなアイテムが次々と床に現れます。最後には、床から打ちあがった花火が壁へと繋がり、空間全体が色鮮やかに彩られ、ゲストと一緒に鑑賞する、風情あふれるプログラムです。



【開演時間】 17:00以降、4～5回(約10分間)
※期間中、時期によりスケジュールが異なります。

◆金魚花火(きんぎょ-はなび)

水槽とショウケースが交互に並ぶアトリウム空間は、“ピンポンパール”や“コメット”“リュウキン”など7種の鮮やかな金魚たちが泳ぎ、天井を彩る提灯明かりも相まって、涼やかな日本の情景が広がります。
両壁には、水しぶきと金魚が織りなす幻想的な花火が、お足もとには、色とりどりの花火が投影され、その先へと誘います。

「金魚花火」※イメージ



◆傘花火(かさ-はなび)

美しい発光サンゴの水槽が連なるカフェバーは、たくさんの和傘にデジタル花火が咲き乱れる、粋な演出で空間を彩ります。
映像演出によって“花火が広がる”バーカウンターで提供するオリジナルメニューは、「花火アクアリウム」の世界観をイメージし、色彩が美しいラインナップをご用意。フロア内の水槽型テーブルでお楽しみいただくのはもちろん、館内のお持ち歩きも可能です。

「傘花火」※イメージ



◆「花火アクアリウム」限定 オリジナルメニュー◆

- ① カクテルHaNaBi「ブルーライチベリー」 (700円)
ライチリキュール+ローズリキュール+レモンソーダ+カラージェル+ミックスベリー
- ② フレーバー キリンー番紋りフロズン(生)
「シトラスブルーピア」 (700円)
フロズンビール+レモンソーダ+ブルーキュラソー
- ③ シーズンスカッシュ「スイカスカッシュ」 (500円)
レモンソーダ+スイカジュース+カラージェル+タピオカ
- ④ クレミアサンデー「マリンジェリー」 (600円)
プレミアムソフトクリーム「クレミア」+ミントゼリー+カラージェル+ドレンチェリー



オリジナルメニュー4種 ※イメージ
【画像左より、①②③④】

◆ Jellyfish Ramble(ジェリーフィッシュランブル)

ミラー張りの壁と天井、幅約9m×奥行約35mの大空間を活かし、7個の円柱水槽と全面クリスタルのシンボリック水槽でクラゲを展示するゾーン。天井のLEDライト(98個)と水槽の照明が連動しており、音楽に合わせてカラフルに空間を彩ります。

3分おきに季節毎で変更するプログラム演出(約5分間)があり、今回は「花火」をイメージした、色彩豊かな光と音の幻想空間をお楽しみいただけます。

「Jellyfish Ramble」期間限定演出 ※イメージ



2. コンテンツ概要【ドルフィンパフォーマンス】

360度どこからでも鑑賞が楽しめる2,000名(座席:1,211席+立見エリア)規模の円形会場で、最先端のデジタルテクノロジー×イルカの技が調和し、イベントごとにユニークな世界観を創出するドルフィンパフォーマンス。

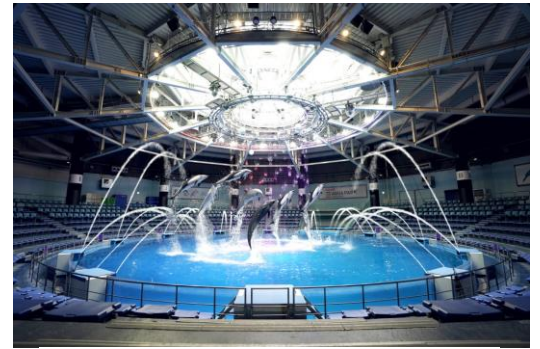
プログラムは昼夜2種類を実施。海外のお客さまにも言葉を感じせずお楽しみいただけるよう、Day ver. では参加型の振りを取り入れ、Night ver. ではMCを入れずに演出のみで展開するなど、ノンバーバルな要素をもって構成しています。今回は、昼は爽やかさとスピード感、夜は幻想さと情緒感で魅せる、夏らしいパフォーマンスをお届けします。

◆ Day ver.

疾風-HAYATE-

イルカたちのダイナミックなジャンプである水しぶき、天井から降りそそぐウォーターカーテン、プール中央に向かってアーチを描く噴水演出。

暑い夏を吹きとばすべく、清涼感たっぷりにお届けする夏ならではのパフォーマンスは、ゲスト参加型でまつりの踊りや手拍子、掛け声を入れながら、クールな現代の日本をイメージし、疾風(はやて)の如く展開されます。水のアーチをハードルに見立てたイルカのジャンプ、アーチの切れ間からイルカとトレーナーが飛び出すコンビネーションジャンプは、今夏初披露でお届けします。



「疾風-HAYATE-」 ※イメージ

【開演時間】10:00以降、5~6回(約15分間)

※期間中、時期によりスケジュールが異なります。

◆ Night ver.

瑠璃花火(るり-はなび) -Digital Fireworks-

海の世界に最先端の花火アートが打ち上がるー

プロジェクションマッピング映像やオリジナル音楽をチェンジし、今夏新たなストーリーを描くのは、「瑠璃花火」のタイトルのおと、瑠璃色の空と海を鮮やかに彩るデジタル花火と、イルカたちの美しさが織りなすエモーショナルなプログラム。

会場周壁にプロジェクションマッピングによる“デジタル花火”を投影し、客席を360度つつみ込みます。花火はプール中央に降りそそぐウォーターカーテンにも浮かび上がり、イルカたちはその輝きに連動するように様々なパフォーマンスを披露。【「水」(噴水、ウォーターカーテン)】・【「光」(ムービングライト、水中照明)】・【「映像」(プロジェクションマッピング)】・【「音」(12.1chサラウンド)】など、最先端デジタルアートによって描かれる壮大で情緒的な夏の世界観に浸っていただく体感型エンターテインメントです。



「瑠璃花火 -Digital Fireworks-」 ※イメージ

◆ 演出展開 ◆

和太鼓の音にあわせて和柄模様が映し出され、火花の光を合図に、一気に色とりどりのデジタル花火が打ち上がるとパフォーマンスが開演。瞬間にきらびやかな噴射花火が会場を一周し、客席をつつみ込みます。

小粋なリズムに乗せてイルカたちが様々なジャンプを魅せた後、美しく輝く泡の中を潜っていくように場面転換。光のクジラやマリンスノウ、クラゲの電飾など、海の光が織りなす空想的な“海の花火”の中を、イルカたちが優雅に踊ります。その後も様々な花火が打ち上がり、フィナーレはイルカ全頭ジャンプとスターマインが共演する幻想的な景色で幕を閉じます。

【開演時間】19:00以降、2~3回(約15分間)

※期間中、時期によりスケジュールが異なります。

3. 新エリア概要【イマーシブエリア「パターンズ」】

リニューアルによって今夏誕生する新エリア「パターンズ」は、従来コンセプトの“音・光・映像と生きものの融合”を踏襲しながら、2015年冬よりシーズンイベントの演出パートナーを組むクリエイティブカンパニー『NAKED Inc.』と共に培ってきたノウハウを生かし、当館ならではの3つの手法で海の魅力を発信していきます。

①プロジェクションマッピングで彩る、生きものたちの躍動 =「生きものとテクノロジーの融合」

エリア全体をつつみこむ空間演出をはじめ、個々の展示水槽に施す繊細なインタラクション、動物パフォーマンスに連動する映像演出に至るまで、様々な投影方法を駆使したプロジェクションマッピングが海の生きものたちと融合し、その躍動や美しさを際立たせます。

エンターテインメントを介して、生きものの魅力に触れ、特徴や生態を知っていただくことができる仕掛けが満載です。

②圧倒的な世界観への没入を誘う =「イマーシブ空間」

クリエイティブカンパニー『NAKED Inc.』が演出を手掛け、四季折々の風情を描いたダイナミックなプロジェクションマッピングが、四方高さ3.6mの壁面と床一面に投影され、空間全体をつつみこみます。展示生物も、季節ごとのテーマにあわせて選定し、細部までこだわり抜いて実現するのは、情緒的で色彩豊かな空間。ゲストには、その圧倒的な世界観への没入体験をお届けします。

③季節や時間で変わる魅力 =「可変性」

季節の移ろいや、昼夜異なるゲストの滞在ニーズに応じるべく、フレキシブルな変化を見せます。

四季折々で水槽のレイアウトごと展示内容を変えたり、動物が登場してパフォーマンスを行う時間があったりと、ひとつの形やイメージに留まることなく、年間通じて様々な魅力を創出していきます。

4. インバウンド対応の強化

海外のゲストにも、言語の障壁なくお楽しみいただき、世界中の方から認知され、愛される施設を目指します。敢えてMCを入れないドルフィンパフォーマンス(ナイト ver.)や、説明不要で体感的にお楽しみいただける展示演出などの既存コンテンツに加え、今夏より、館内ガイドツールの多言語化を図ります。ガイドツールにも最先端テクノロジーを採用することで、エンターテインメント性を創出し、楽しく快適に情報を取得していただけます。

<導入ツール>

■かざすAI図鑑「LINNÉ LENS (リンネレンズ)」

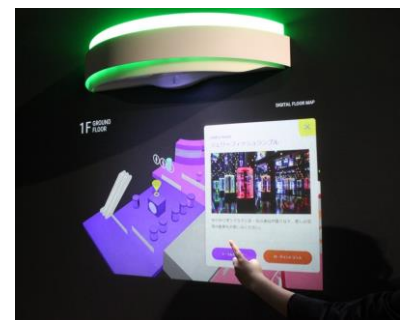
カメラをかざすだけで、AIが瞬時にサーチし、生きものの情報を表示するアプリ、かざすAI図鑑「LINNÉ LENS (リンネレンズ)」(運営:Linne株式会社)を導入。ユーザー端末の言語に対応しているため、各自国語でご利用いただくことができます。さらに、当館では、端末上の位置情報サービスを許可していただくことで、無料・無制限(※)でお楽しみいただくことができ、また、一部、当館飼育スタッフによるオリジナル解説(習性、見どころなど)も、5カ国6言語【日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語】でご覧いただくことができます。

※通常、同アプリの無料版は、生きものの認識数に制限(10種/1日)があります。



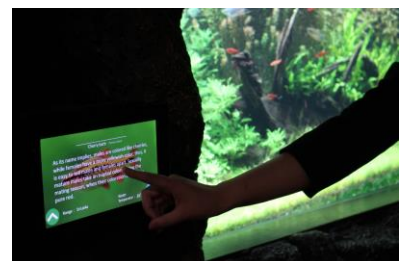
■インタラクティブサイネージウォール(イメージングライト)

館内7カ所に設けるガイドMAPは、「イメージングライト」(マクセル株式会社製)を採用し、デザインは、クリエイティブカンパニー『NAKED Inc.』が手掛けます。壁面に投影された映像に直接指を触れて操作することで、位置情報や館内案内などをご覧いただくことができるインタラクティブサイネージウォールです。言語切替えによって、5カ国6言語【日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語】に対応します。



■タッチパネル式・種名板

各ゾーンに設置する生物の解説板には、空間の世界観を損なわないよう、タッチパネル式のコンパクトな種名板を採用します。画面にタッチすることで言語切替えが可能で、使用するゲストの自国語のみを表示できるため、コンパクトながらも見やすいのが特長。上記ガイドMAP(イメージングライト)と同じく、5カ国6言語【日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語】に対応します。



5. 基本情報

施設概要

『マクセル アクアパーク品川』は、2015年7月、“音・光・映像と生きものの融合”をコンセプトにグランドオープン。生きものの魅力を伝える手段として“エンターテインメント”の要素を用いることで、多くの方にご来館いただくきっかけをつくり、趣向を凝らした展示やパフォーマンスを通じて海の世界へ興味を持っていただきたいという狙いから、季節や昼夜で可変性をもたせたコンテンツを展開してきました。

立地は、品川駅から徒歩約2分の『品川プリンスホテル』内。新幹線を含む6路線が乗り入れ、国際化した羽田空港から最速11分の“国内外の玄関口”として機能するエリアにある同ホテルは、日本最大規模の宿泊施設(約3,500室)と多彩な要素を持ち、ホテルの枠を超えた“エンターテインメントタウン”としての進化を目指しており、当館は、その中でエンターテインメントフラッグシップの役割を担っています。

今後、2020年東京オリンピック開催や、田町～品川駅間に“国際交流拠点”として誕生する新駅「高輪ゲートウェイ」と周辺の街の再開発、2027年のリニア中央新幹線の開業など、エリアのさらなる発展が期待される中、『マクセル アクアパーク品川』も進化をつづけることで、先進的でハイクオリティの美しさを持ち、言語の障壁をなくし、世界中の人々に認知され、愛される“TOKYO最先端エンターテインメント”を目指します。

営業概要

【営業時間】

リニューアルオープン時期 (2019年夏期)

- 7月13日(土)～8月9日(金) / 8月16日(金)～8月31日(土) 9:00～22:00
- [お盆期間] 8月10日(土)～8月15日(木) 8:30～22:00

※基本時間(GW・お盆・夏期休暇等の繁忙期を除く、通常時)は、10:00～22:00
※最終入場は、閉館時間の1時間前です。

【入場料金】

新エリアのリニューアルオープン日 = 7月13日(土)より、
おとな(高校生以上)のみ、入場料金、および年間パスポート料金に変更となります。

	おとな(高校生以上)	小・中学生	幼児(4才以上)
個人	2,200円 → 2,300円(7/13以降)	1,200円	700円
年間パスポート	4,200円 → 4,400円(7/13以降)	2,300円	1,300円

※アトラクション【2機種】は、別途:各500円(1回)となります。

【お客さまからのお問合せ】

『マクセル アクアパーク品川』

- 住所: 〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30(品川プリンスホテル内)
- TEL: 03-5421-1111 <音声ガイダンス> ■ URL: www.aqua-park.jp